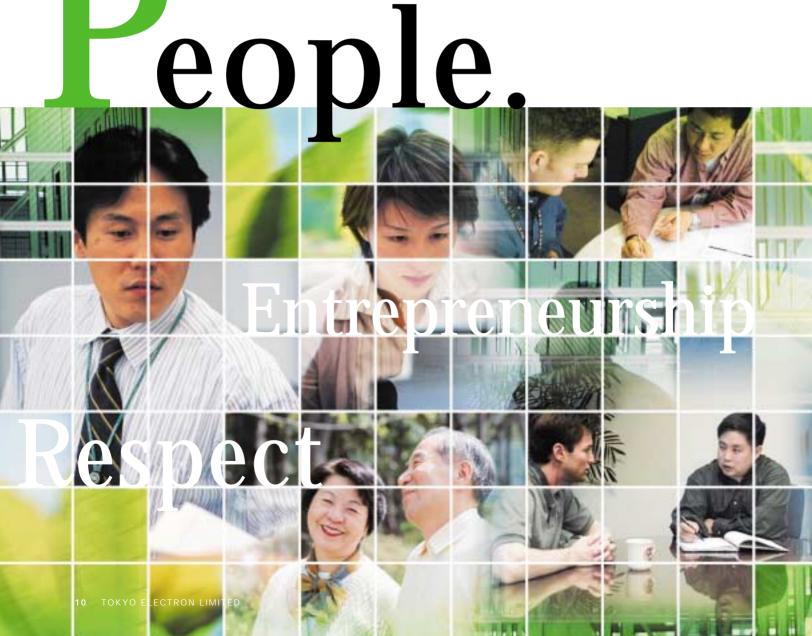


私たちは、常にお客さまをはじめ、私たちを取り巻くすべての人々に対して、独自の付加価値を提供し、最高の評価を得るべく世界中にビジネスを展開しています。その基盤にあるのが創業以来の「人間尊重」の理念です。社員をはじめ、人間が持つ創造性・無限の可能性を信じ、異なる文化や多様な価値観を尊重すること。人々の健康と安全を最優先し、地球環境の保全にも配慮すること。そして情熱を持って仕事に取り組むこと。これらすべてが私たちの姿勢です。

People 私たちは、「ひと」を大切にし、「ひと」に喜ばれる価値を提供します。





東京エレクトロンの企業文化は、創業以来受け継がれてきた「企業家精神」 にあります。社員に求められるのは、失敗を恐れずチャレンジングであるこ と――このスピリットは東京エレクトロンの成長の源泉となり、いかにしたら最 高の顧客満足が達成され、利益を生むかを常に考える風土を生んでいます。

東京エレクトロンは地球環境保全への取り組みも積極的に行っています。 廃棄物の削減、リサイクル率の向上、省エネ、省資源、化学物質の管理、環境 に配慮した製品開発を推進しており、すでに国内主要製造工場の7拠点で環 境マネジメントの国際規格であるISO14001の認証を取得しています。また、 すべての役員、従業員は、常に健康・安全に対する高い意識を持っています。 なぜなら健康と安全こそが、個々の業務の基礎となり、ひいては会社全体の 発展の源となるからです。



東京エレクトロンの発行する環境報告書。 環境負荷の低減、地球環境保全等に対する取り組 みとその効果が開示されている。

これまでの環境保全活動概要

~ 1995年 環境管理システムの構築を検討

特定フロン全廃

1996年 第一回環境委員会開催

環境管理システムの構築を開始

1997-1999年 国内主要7事業所 ISO14001認証取得

1999年 装置EHSロードマップ作成 2000年 環境会計導入開始

私たちは、数々の競争力の高い製品を、独自の開発力と技術力で創造し、万全のサービス体制とともに提供することによって、マーケットリーダーとして成長してまいりました。これからも次世代、次々世代の技術を先取りし、お客さまにご満足いただける高付加価値で独創的な技術、最高品質の製品を提供します。Technology 私たちは、常に世界最高水準の技術を目指します。





プロセステクノロジーセンターでは、300ミリウェーハ装置のプロセス開 発、微細化技術、クリーン化技術など次世代半導体プロセスに関する研究開 発を行っています。当センターにはプロセスインテグレーションを検証する ための一連の装置が揃い、単一装置の性能検証には留まらない装置評価が 行われています。

半導体の用途がデジタル情報家電製品に広がれば、半導体メーカーに求 められるものは、製品をタイムリーに市場に投入していくための素早いビジ ネスの立ち上げです。東京エレクトロンは半導体の製造サイクルタイムを短 縮する装置を開発し、この市場ニーズに応えていこうとしています。私たち が生み出す価値の高い技術はこうしてお客さまである半導体メーカーに提 供され、ひいては豊かな社会作りに貢献していきます。



山梨県韮崎市にある新プロセステクノロジーセン ター。半導体メーカーの300ミリウェーハへの移 行を強力にサポートする最先端施設。



東京エレクトロンで最も売上規模の大きい、コー タ/デベロッパーCLEARN TRACK ACT® 8の製造 ライン。クリーンルームの中で高度な半導体チップ の生産を担う装置が量産される。

私たちは、信頼関係こそが未来を築く基礎になると考え、あらゆる経営資源を活用し、約束したことを責任をもって必ず実行します。これにより、お客さま、株主、地域社会の皆さまなど、私たちを支える人々の将来にわたる成功に貢献してまいります。

Commitment 私たちは、成功に向けて責任ある対応をお約束します。





お客さまとの約束は必ず守る一東京エレクトロンが実践してきたこの強 いコミットメントは、過去数年間私たちが進めてきた海外展開の成功にも現 れています。短期間に多くの海外半導体メーカー・液晶メーカーを新たな顧 客リストに加えることができたのは、優れた製品、優れた技術サポート力だけ ではなく、お客さまとの間に築かれた信頼関係が大きな要因となっています。

一方、世界中の株主の皆さまや従業員へのコミットメントは何か―東京エ レクトロンは、企業のクオリティを上げること、言い換えれば、高い企業価値 の創造であると捉え、この目的を果すために様々な施策を打ってきました。 まず当社が取り入れたのは、コーポレートガバナンスの観点から、経営の基本 方針および経営戦略を決定し、業務執行を監督する「取締役会」と、事業戦略 を立案・実行する「コーポレート・シニア・スタッフ」との機能の分離でした。 さらに、透明性の高い経営を目指して、社長の報酬を決定する報酬委員会の 設置、代表取締役の報酬開示、さらに社長および取締役候補者を決定する指 名委員会の設置などの諸施策を実行してきました。また、海外のグル・プ会 社を含めたグローバルベースのストックオプションプログラムの導入で、当社 の役員やグループの幹部社員が株主の視点で経営・業務に従事しています。 当社は今後もさらなる株主価値の向上を目指していきます。



東京エレクトロンのお客さまへのコミットメント --優れた製品、優れた技術サポートの提供 — に対し て世界の半導体メーカーより受賞した賞の数々。